

令和7年度

小学生ごみ減量化・資源リサイクル推進作品コンクール募集要領

1 趣旨

環境問題の中でもごみ問題は、最も身近ながら大きな社会問題となっており、私たちの生活も資源浪費型から資源循環型への大きな変革が求められています。

資源循環型社会は、私たち一人ひとりが意識を持ってごみの減量とリサイクルに取り組まなければ達成できません。

本コンクールは、「循環型の住み良い快適なまちづくり」と「限られた資源を将来に残す」を骨子に、ごみ減量と資源のリサイクルを推進し、ごみ問題の重要性を理解していただけるよう啓発することを目的に、ポスター部門とキャッチフレーズ部門で実施いたします。

2 テーマ

『ごみをへらそう』『リサイクルをしよう』『資源を大切にしよう』『分別をしよう』

3 内容

ポスターまたはキャッチフレーズの作品を募集します。テーマを選び、ごみ減量について皆さんが日頃思っていることや、アイデアなどを絵や言葉で表現してください。

- <例>
- ・マイバッグでレジ袋削減
 - ・リサイクルは、正しい分別から
 - ・もったいない 小さな紙でも 資源です
 - ・意外でしょ？ 使い終わった油も 資源です
 - ・分別で 次の姿にリサイクル まだまだ使える資源です

※誤字・脱字の他、実際の回収方法とイラスト表現との間に誤りがないうよう注意してください。

なお、ごみの回収方法についてはホームページ等で確認できます。

4 募集対象

小学4、5、6年生

5 応募方法

各学校で部門ごとに取りまとめの上、令和7年9月5日（金）までに青梅市環境部清掃リサイクル課まで御送付ください。

なお、児童へ配布するチラシには、令和7年9月3日（水）までに担任へ提出するよう記載しております。

応募できるのは、各部門ひとり一点のみです。（共同作品は不可）

6 作品の規格

(1) ポスター部門

- ア 用紙とサイズ 白色画用紙で、四つ切（縦5.4cm×横3.8cm）
- イ 画 材 絵の具を使用してください。（色鉛筆やクレヨンのみで描かれた作品は対象外です。）
- ウ 名 前 等 指定の応募用紙（児童へ配布するチラシの裏面）に必要事項を記入の上、作品の裏に貼付してください。
- エ そ の 他 デジタル作品や立体作品は対象外です。また、オリジナルではないキャラクターの使用はできません。誤字・脱字のないよう注意してください。

(2) キャッチフレーズ部門

- ア 用 紙 指定の応募用紙に記入して提出してください。
- イ 文 字 数 20文字程度
- ウ そ の 他 誤字・脱字のないよう注意してください。

7 褒賞

(1) 入賞

- | | |
|-----------------|--------|
| ア ポスター部門 | 合計 9 人 |
| (ア) 金 賞：各学年 1 人 | 計 3 人 |
| (イ) 銀 賞：各学年 1 人 | 計 3 人 |
| (ウ) 銅 賞：各学年 1 人 | 計 3 人 |
| イ キャッチフレーズ部門 | 合計 3 人 |
| (ア) 最優秀賞：1 人 | |
| (イ) 優 秀 賞：2 人 | |

※入賞作品数は、応募数に応じて変動する場合があります。

(2) 参加賞

応募者全員（予定人数 300 人）

8 発表および表彰方法

入賞作品は市役所ロビーに展示し、表彰式（11月2日（日）予定）において市長から入賞者に賞状と記念品を贈呈する予定です。また、青梅市広報および青梅市のホームページにて入賞者の氏名を発表します。

9 活用方法

ポスター部門は金賞作品を、キャッチフレーズ部門は最優秀賞作品を、ごみ減量の推進などの啓発に活用します。

活用期間は、令和7年11月から一年間を予定しています。また、令和8年度版ごみ収集カレンダーへの掲載を予定しています。

なお、作品の中から一つ選び、横断幕での活用をさせていただく場合がございます。その際の活用期間には特に定めが無く、長期にわたり活用をさせていただく可能性がございます。

10 審査員予定

- (1) 市長
- (2) 青梅市議会環境建設委員会委員長
- (3) 青梅市廃棄物減量等推進審議会会長
- (4) 青梅市環境美化委員連合会会長

- (5) 青梅市小学校長会代表
- (6) 青梅市立小学校園工担当教諭代表

以 上